

## 「一年の計は元旦にあり」

体育科長 山田 真利

12月に入り寒さも一段と厳しくなりました。明日から冬休みが始まりますが、この1年をしっかりと振り返り2019年をどのような1年にするかを考えるようにしてください。「一年の計は元旦にあり」ということわざがありますが、何事を成すにも最初にしっかりとした計画や目標設定をすることが大切です。

先日、オリンピック・パラリンピック推進事業において鈴木徹さんに講演をしていただきました。本校体育科生と同じような高校生活を送っていた鈴木さんの人生に、突如訪れた片足を失う事故。我々がメディアを通じて知る、前向きなパラリピアンだけが障がいを持つ方々の世界でなく、自ら命を絶たれたり、部屋から出る勇気を持ってない方がいる現実。お話を聞く生徒たちの顔つきを見ていると、それぞれが多くを感じてくれていたと思います。1年を振り返り、次の計画・目標を設定するこの大切な時期に、鈴木さんのお話を聞いたことは体育科生にとって大きな財産になりました。

## ☆各部活動

## 新主将・副主将紹介

12月に入り、全ての部活動において3年生が引退を迎え新チームが始動しています。各主将・副主将の紹介および各部活動における新チームの目標を掲載しています。自分たちが決めた目標達成のために、毎日の練習を大切に、新チームでもすべての部活動が日本一を目指して頑張ってもらいたいと思います。

## &lt;陸上競技部&gt; 主将：久保田 倅輔 副主将：吉田 肖聡 ・ 近藤 勇



近藤

久保田

吉田

社高校陸上競技部主将の久保田倅輔です。陸上競技部は、顧問の山田先生・平野先生・香山先生のご指導のもと、毎日練習に励んでいます。昨シーズンは、先輩方が全国大会優勝・入賞を果たし“古豪社復活”を成し遂げられました。先輩方に続くためにも、今年度の陸上競技部の目標はもちろん「全国制覇」です。多くの種目で全国出場を通過点とし、優勝目指して頑張ります。また、昨シーズンは怪我で大事な試合に間に合わない選手が出てしまいました。これからの冬季期間では、怪我をしない体づくりを中心とし、来シーズンは、部員全員が万全な状態で試合に臨めるようにします。そのためにも、一人一人が自分の身への意識を強く持ち、トレーニングを怠らず、来夏に向けて頑張ります。また、2年生にとっては最後の冬季となり、来年には最後のインターハイが待っています。自分の目標を達成できる部員が一人でも多くなり、1年生そして今後入学してくる後輩たちへいいバトンが繋げられるよう全力で戦っていきます。

＜バレーボール部＞ 主将：諏訪 太郎 副主将：井田 百喜



諏訪

井田

社高校男子バレーボール部主将の諏訪太郎です。新チームでは、兵庫県で優勝し全国大会でも勝つチームを目標として日々練習に励んでいます。来年度からインターハイに出場できるのは1チームだけになり、県大会で優勝したチームのみが全国大会に出場することができます。昨年は、インターハイ予選を準優勝し、インターハイに出場することが出来ましたが、3年生の最後の大会となった春高予選では、決勝で市立尼崎高校に惜敗し、3年生に悔いが残るなか引退させていただきました。新チームでは、すべての県大会で優勝し、全国大会への切符を必ず掴みます。自分たちが優勝するために必要な部分を今まで通りではなく、確実に変化させて社高校バレーボール部にしかないものを作り出し、自分達らしいバレーボールで勝ちにいくために練習に取り組んでいきます。応援よろしくをお願いします。

＜サッカー部＞ 主将：山口 英児 副主将：澤山 朋拓・秋田 実良

僕たちサッカー部は、全国大会出場を目標として1年間取り組んできました。しかし、目標としていた結果を残せず悔いの残る結果となってしまいました。新チームとなった今年度は、まず新人戦でベスト8入りし、総体でもベスト4に入り、最後の大会である選手権大会で優勝して全国大会に出場することを目標として練習に励んでいます。来シーズンから県リーグ2部に昇格が決まったので、県リーグでは1戦1戦大切に戦い、県リーグ1部昇格に向けて取り組みます。そのためには、1人1人が当たり前なことは当然行い、その他のことでも気づける選手になり、チームの仕事は上級生が率先してやるというような、サッカー以外でも人間的成長にも取り組みながら1年間全員で戦っていきます。応援よろしくをお願いします。



秋田

山口

澤山

＜バドミントン部＞ 主将：中田 大地 副主将：播田 昂志

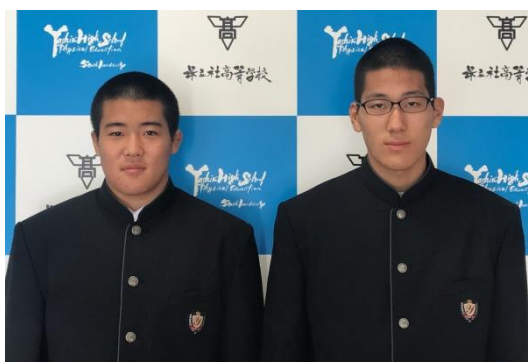


中田

播田

社高校バドミントン部主将の中田大地です。僕たちバドミントン部は“団体戦、個人戦とともに全国制覇”を目標とし、1年生3人、2年生2人という少ない人数でありながらも日々の練習に励んでいます。秋の新人戦で、個人戦でのシングルス・ダブルスは近畿大会へ出場しましたが、団体戦は準決勝で村野工業に敗れ、県3位という悔しい結果で終わりました。この悔しさを糧に、夏の総体で県優勝を勝ち取りインターハイに出場して、全国制覇を成し遂げることを目指し身体づくりや技術力向上に取り組んでいます。また、バドミントン以外の面でも、挨拶や掃除などの私生活のすべてを見直し、日頃から精神面・体力面の向上に励み、一流のアスリートとしての高い志を持ち、一分一秒たりとも無駄にせず生活していきたいと思えます。そして、バドミントンをさせてくれる両親や顧問の先生への感謝の気持ちを忘れずにチーム一丸となって頑張っていきます。

<柔道部> 主将：長谷川 慶斗 副主将：迫水 力



長谷川

迫水

柔道部キャプテンになりました、長谷川慶斗です。柔道部の目標は県大会優勝です。11月に行われた、県新人戦では、7年連続での近畿大会出場を逃す結果となってしまいました。今のこのチームに足りなかったものは、団結力、支え合い、一人一人が考えて行動する力だったと思います。普段の練習からしっかりと意識をもって、練習の雰囲気良くしていき、元気を出してこの柔道部の目標を達成していきます。新チームは1年生5人だけのチームです。自分は、キャプテンとして、どんなときも他の部員を引っ張っていく存在でいたいと思います。今の自分には、まだまだ足りていない部分もあり、生活面でも見直していくべき点もあります。みんなから頼られる存在となり、目標達成のためにチーム一丸となって毎日の練習に打ち込めるように、何事も一番を守り続けていきます。よろしくお願いします。

<野球部> 主将：長井 誠哉 副主将：鐘搗 啓介



長井

鐘搗

社高校野球部主将の長井誠哉です。僕たち野球部は、夏の甲子園で「日本一」になることを目標とし、日々の練習に励んでいます。春の選抜出場をかけた秋の大会では、3位決定戦で報徳学園に惜敗し、15年ぶりの甲子園出場を果たすことはできませんでした。この悔しさを糧に、夏の甲子園初出場初優勝を目指し、身体作りや個人技術向上に取り組んでいきます。また、野球だけでなく人間的な部分での成長も目指しています。普通の高校生ではできないような、気配りや目配り、立ち振る舞いを常に意識し、良い意味で高校生らしくない“プロの高校生”になることをチームのテーマとしています。その一環として、新チーム始動当初から、全員が主将という気持ちで練習をすることを徹底しています。全員が周りを見たり、指示を出したりすることで各々の意識や練習の効率を上げ、常に張りつめた空気の中で練習に取り組んでいます。この冬は、“日本一”になるための“日本一”の練習をし、夏の甲子園で結果を出すことで応援してくださっている全ての方々に恩返しをしたいと思ひます

☆今後の試合予定

サッカー

新人戦東播予選

12月22日 3回戦 VS 高砂 (日岡G)

12月24日 準決勝

12月26日 決勝

バレーボール

12月25・26日 東播新人戦 (東播工業高校)

☆試合・大会結果

サッカー

新人戦東播予選

12/16 2回戦 VS 加古川西 1 - 0 (社G)

☆1月の予定



月	火	水	木	金	土	日
	1	2	3	4	5	6
	元日					
7	8	9	10	11	12	13
	始業式 2年修学旅行①	1年課題考査 修学旅行②	修学旅行③	修学旅行④		
14	15	16	17	18	19	20
成人の日	2年課題考査	カウンセリング 3年ワックスがけ		センター激励会 漢字検定	センター試験 進研模試	センター試験
21	22	23	24	25	26	27
センター自己採点	3年 学年末考査①	3年 学年末考査②	3年 学年末考査③	退寮式 課題研究 発表会(体育科)	寮閉鎖 かとう市民 の集い	
28	29	30	31			
		カウンセリング				